

## 第7回健康・医療戦略推進本部 議事概要

日 時：平成27年3月25日（水）17時15分～17時55分

場 所：首相官邸4階大会議室

出席者：健康・医療戦略推進本部長、副本部長及び本部員

- 本年4月1日に設立される日本医療研究開発機構に関して、主務大臣は、独立行政法人通則法に基づき、中長期目標を定め、これを機構へ指示する必要がある、また、中長期目標を定めるに当たっては、独立行政法人日本医療研究開発機構法に基づき、あらかじめ当本部の意見を聴くこととされていることから、「国立研究開発法人日本医療研究開発機構の中長期目標（案）」について、当本部に付議があり、異議なく了承された。
- 次に、日本医療研究開発機構の理事長となるべき者である 末松 誠 慶應義塾大学医学部長から、「国立研究開発法人日本医療研究開発機構の運営」について、説明が行われた。
- 続いて、医療分野の最近の研究開発の動向について、以下の2名から発表がなされた。
  - ・ 「エボラウイルス制圧のための研究」  
河岡 義裕 東京大学医科学研究所教授
  - ・ 「世界を牽引する心筋機能再生への挑戦」  
澤 芳樹 大阪大学大学院医学系研究科教授
- 最後に、本部長である安倍内閣総理大臣から以下のとおり挨拶があった。
  - ・ 「健康長寿社会の実現」は、安倍内閣の成長戦略の柱です。
  - ・ 本日は、医療分野の研究開発について、第一線でご活躍されている二人の先生にお越しいただき、河岡先生からは、エボラウイルスを用いたワクチン開発等について、澤先生からは、細胞シートの利用等による心機能を改善させる治療法の開発について、最先端の研究内容の発表を伺いました。
  - ・ 2人の先生には、引き続き、最新の医療技術の新たなフロンティアを先頭に立って切り開いていただくことを期待します。
  - ・ 4月1日から、いよいよ日本医療研究開発機構が始動いたします。基礎から実用化まで切れ目ない研究支援を一体的に行います。  
末松先生におかれては、機構の初代理事長として如何なくリーダーシップを発揮し、革新的な医薬品や医療機器の創出、世界最先端の医療技術の実現につなげていただきたいと思います。

- ・ 政府としても、再生医療製品の早期実用化に対応した制度創設など思い切った改革を進めることにより、本日まで発表いただいたような成果を次々とあげられるよう、医療分野の研究開発を力強く推し進めてまいります。
- ・ こうした医療分野の研究開発が進んでいくことによって、我々は、より健康で豊かな生活を送っていくことができるわけでございますし、また、言わば産業分野から見ても、成長戦略にも大いに資するものになると思いますので、政府一丸となって進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

以上